

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	017 防災設備整備等関連事業					
予算科目	01-090102-12 地域防災推進に要する経費				担当部課	市長公室危機管理課
市長公約	67	70			係名	危機管理係
戦略プラン	II-3	1	1	災害に対する安定した備蓄の推進	新規・継続	継続
	II-3	1	2	公共施設の機能維持の推進	事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画	地域防災計画、危機管理指針、地区防災計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	災害対策基本法				SDGs	13気候変動に具体的な対策を
						16平和と公正をすべての人に

事業の概要

対象	市民
目的	災害時に迅速な情報伝達や地域の防災活動に寄与するとともに、被災した市民等に救援物資及び生活物資等を供給する。
概要 (取組内容)	防災関連設備（防災行政無線、緊急速報メール、災害・防災メール、防災アプリ及びラジオ等の情報伝達手段や防災井戸等）の整備及び維持管理を行う。 交通手段の断絶や流通の停止等により、物資供給に大きな支障が生じるおそれがあるため、災害発生から概ね3日間程度の物資確保を行う。災害時の断水に備え災害用井戸の整備を行う。指定避難所（公共施設）に、非常用発電機等を避難所に配備する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	168,690	111,365	223,778	223,778	
	決算額	(千円)	78,633	144,725	85,696	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	16,633	104,725	33,496	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	62,000	40,000	52,200	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	4,317	13,723	13,789	13,789	13,789	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.60	2.00	2.00	2.00	2.00
		正職員時間外勤務	(時間)	100.00	50.00	50.00	50.00	50.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	広報紙、出前講座、ホームページ、SNS、ハザードマップ、市民べりり帳での情報発信
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	デジタル型防災行政無線の設置割合 (%)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	80.0	90.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	実績	80.0	90.0	100.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	土砂災害警戒区域、浸水想定区域、急傾斜地等の災害リスクが高いエリアへの計画に対しての防災行政無線設置割合（土砂災害・浸水想定区域の拡大に伴い、令和4年度目標値修正予定）						

2	指標名	備蓄品確保状況 (%)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	実績	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(II-3-①市の備蓄の推進や公共施設の機能維持) 備蓄品(水・食料)の確保率 ※20,000人分(三食/人×3日分)を100とした場合の充足率					
3	指標名	指定避難所(公共施設)の非常用電源の確保状況 (%)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	実績	77.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(II-3-①市の備蓄の推進や公共施設の機能維持) カセットガス式非常用発電機の備蓄数を指定避難所(公共施設)数で除した値					
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	災害時の断水に備え、新設する学校及びプールに災害用井戸を整備するため、関係各課と協議し必要な設計及び予算措置等を行った。	
成果	新たな災害用井戸を令和4年度中に研究学園地区、香取台地区の新設学校に、令和5年度中にみどりの地区の学校プールに整備する計画で順調に進めている。食料や飲料水の備蓄は、引き続き2万人の3食3日分を維持した。荃崎地区(森の里・自由ヶ丘・上岩崎・泊崎、大舟戸、あしび野、細見)にデジタル型の防災行政無線を7基設置した。	
課題	業務	指定避難所や指定緊急避難場所における、既存の誘導標識の内容が新しい規格に対応できていないため、標識の更新を進める必要がある。また標識自体を設置できていない箇所もあるため新たに設置する必要もある。
	組織、予算等	指定避難所や指定緊急避難場所の誘導標識における、更新及び設置すべき箇所が高額の費用が必要であるため整備する方法等を検討する必要がある。
改善目標	指定避難所や指定緊急避難場所の誘導標識における更新及び設置について、整備方針の決定し必要な予算調整を行い整備を実施する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	019 自主防災組織・地域防災活動支援事業					
予算科目	01-090102-12 地域防災推進に要する経費			担当部課	市長公室危機管理課	
市長公約				係名	危機管理係	
戦略プラン	Ⅱ-3	2	2	つくば市自主防災活動支援補助金の交付	新規・継続	継続
	Ⅱ-3	2	1	防災に対する意識の啓発	事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	補助金（間接）
個別計画	地域防災計画、危機管理指針、地区防災計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	災害対策基本法				SDGs	13気候変動に具体的な対策を
						16平和と公正をすべての人に

事業の概要

対象	市民
目的	大規模災害の発生に備え、共助の観点から自主防災組織の結成や活動支援を行い防災活動の強化を図る。
概要 (取組内容)	組織発足の際の支援や資機材購入の一部補助等を行う。 災害への備え（備蓄や家具の転倒防止、災害情報の収集など）の重要性を出前講座や防災イベント等で伝える。 出前講座や学校等での啓発、地域等からの相談内容に応じた研修等の対応

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	2,310	2,897	2,928	2,928	
	決算額	(千円)	1,624	2,121	2,411	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,624	2,121	2,411	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,392	6,923	6,956	6,956	6,956	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	50.00	50.00	50.00	50.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	全区長への通知、出前講座
企画・立案、計画	防災会議
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	自主防災組織のカバー率 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	63.0	63.0	63.0	63.0	63.0	63.0
	実績	65.0	67.3	70.9	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(Ⅱ-3-②)自宅の安全・備蓄対策や地域での支えあいの推進) 自主防災組織を有する行政区の世帯数をつくば市全体の世帯数で除した値					

2	指標名	出前講座回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
	実績	28.0	5.0	15.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	新型コロナウイルス感染症の影響により、出前講座等の実施回数が減少したため、オンライン等の手法も利用し実施した。	
成果	オンラインでの開催も含め出前講座等を実施。広報紙やかかわら版への掲載、動画を作成し、防災に対する周知を強化。広報紙：4回、かわら版：1回 自主防災組織に対する補助金を交付し、地域による共助の取り組みを強化。運営支援等補助金：2団体、資機材等補助金（資機材）：8団体、資機材等補助金（土のう）2団体	
課題	業務	オンラインでの出前講座を希望する団体等が少なく、新型コロナウイルス感染症の影響がある状況下では、別の手法により啓発する必要もある。
	組織、予算等	なし
改善目標	防災に関する動画を作成するほか、広報紙へ定期的に内容を工夫し、幅広い年齢層に対し防災の周知を図る。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	021 地域防災計画事業					
予算科目	01-090102-12 地域防災推進に要する経費			担当部課	市長公室危機管理課	
市長公約				係名	危機管理係	
戦略プラン	II-3	2	3	地区防災計画策定の推進	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（義務）
					事業体制	職員のみ
個別計画	地域防災計画、危機管理指針、地区防災計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	災害対策基本法				SDGs	13気候変動に具体的な対策を
						16平和と公正をすべての人に

事業の概要

対象	市民
目的	平常時から、迅速かつ円滑な災害体制を確立させる。
概要 (取組内容)	国・県の防災基本計画及び地域防災計画の改定を受け、つくば市地域防災計画の改定を行う。（東日本大震災、竜巻災害の経験等を反映させ、つくば市の防災体制を強化する。） 地区防災計画の策定支援を行う。 国土強靱化地域計画を策定する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	771	9,430	80	771	
	決算額	(千円)	431	0	9,020	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	431	0	9,020	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	4,317	6,923	6,956	6,956	6,956	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.60	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	100.00	50.00	50.00	50.00	50.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	国土強靱化地域計画の策定のためのパブリックコメント手続き
企画・立案、計画	防災会議
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、地区防災計画策定について区会等へ説明し、令和4年度ワークショップを実施できるよう調整をした。また、前年度から行っている国土強靱化地域計画について、庁内関係部署及び茨城県と調整し、計画を策定した。	
成果	国土強靱化地域計画の策定。茨城県、筑波大学と協力し感染症対策を施した避難所運営マニュアルの検証を実施。納税課、資産税課、社会福祉課と調整し、被災者再建システムの運用のための訓練を2回実施。	
課題	業務	新型コロナウイルス感染症の影響により、地区防災計画策定に向けた地域との協議が進まなかった。
	組織、予算等	特になし
改善目標	地区防災計画について、地域と調整を図りワークショップ等を実施し、計画策定を支援する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	2	計画から遅れている。(未達成)
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	